

就職活動応援特集

東京都下水道サービス



東京都下水道サービス(TGS)は今年4月から、東京大学に寄付講座「下水道システムイノベーション講座」を設置した。講座では、バイオマスエネルギーや有機物の効率的な回収・利用システムの開発、超省エネルギー型下水道システム・技術に関する調査研究、情報技術を活用した大規模災害の防災・減災技術の調査研究を行っていくとともに下水道事業の未来を担う人材を育成する。これらの調査・研究を通じて下水道事業者や民間企業などの連携拠点となることを目指すほか、Society 5.0社会に向けた下水道システムのイノベーション、SDGs達成に寄与する下水道分野の国際展開に貢献していく。6月24日には、渡辺志津男社長(当時)らが、TGS本社内の会議室で専門紙の取材に応じた。寄付講座を担当するのは滝沢智特任教授(都市工学専攻教授)、加藤裕之特任准教授、野村洋平特任助教の3人。寄付講座に関連する各者のコメントは次の通り。

滝沢 特任教授



水、汚泥、エネルギーや空間を有効に活用し、CO₂排出量を削減するとともに、施設管理に関する膨大な情報を情報技術等で活用していくことが求められている。本講座では将来においても持続可能な下水道システムを創出することを目的としている。また本講座の研究活動等を通じて将来の下水道システムの維持管理に貢献するような若い人材を育成する。

加藤 特任准教授



産官学と市民をつなぐ新しいイノベーションを起こしたい。また下水道に限らず、農業や福祉など分野を越えたつながりを実現したい。また、教育機関として世帯をつないでいきたい。若い人に下水道に魅力を感じて、下水道界に入ってくださるよう注力したい。

野村 特任助教



下水道に眠っているお宝、シーズ発掘のための研究拠点になりたい。また、教育機関としてグローバルとローカルの視点を併せ持つインノベティブな人材育成の拠点となること、産官学、市民とつながる連携拠点となることを目指したい。

渡辺 社長(当時)



(寄付講座が)強力な布陣で実施されることに感謝申し上げますとともに、大きな期待を寄せている。本講座が5年間を設置期間としてスタートすることで、TGSとしては未来を担う若い研究者が下水道事業を学ぶ機会を提供し、日本の下水道事業のさらなる発展に貢献していきたい。本研究室との共同研究を推し進めながら、実務面でも積極的に連携していきたい。

東大に寄付講座開設 未来を担う人材育成

メタウォーター



■会社紹介・採用について

2008年に発足したメタウォーターは、水環境分野では国内初となる有機体一体型の会社です。水環境プランに必要な機械設備や電気設備の設計・施工・運転・維持管理までを体系的に担い、上下水道施設に最適なソリューションを提供しています。

■社員教育 主に新入社員について

今年度は新型コロナウイルスの影響で採用状況にも大きな影響が及ぼしておりますが、このような状況でも、その役割は変わらず、今こそ、その重要性が増していることを認識させられたい。当社では、これまでも積極的に新卒採用活動を実施し、この業界の将来を担う仲間を増やし、上下水道分野の活性化に貢献していきたいと考えています。

■学生へのメッセージ

近年、大規模な災害が続き、上下水道の重要性がクローズアップされる機会が増え、学生から水環境に貢献したいという声が増えました。当社は、そうした思いを持つ方々に、当社が持つ技術やノウハウを継承し、一緒に水環境インフラを守る気持ちで、これからも採用活動に取り組んでいきます。

日本水工設計

話し合う、教え合う文化 全国の人材が地域のために

■教える風土

日本水工設計は1968年の創業から総合コンサルタントとして50年の歴史を歩んできました。コンサルタントは相談役として地域に寄り添い、自治体や企業のインフラの全体像を描いていくことが役割です。調査・計画・設計や事業のマネジメントを通して地域のニーズに合ったソリューションを構築し、また、当社が培ってきた技術やノウハウを継承していき、教える文化です。一線級の上下水道専門技術者

小野 裕志さん



が集まる会社ですが、多くの社員が入社時に下水道を専門としておらず、現場での仕事を通じて知見を磨きました。さまざまな分野から集まった技術者がそれぞれの視点を感じた気配が、入社してからも、自分たちがやらなければならない仕事を通じて、先輩から受けた指導への感謝が次の世代に引き継がれていくことは、当然の誇れる文化だと感じます。

■コロナ禍の採用選考と新入社員の育成

コロナ禍においても地域の営みを支える上下水道の現場は動いており、感染防止の観点から当社でも社員を週3日の出勤体制とし、時差出勤を行いました。また、多くの企業と同様にリモートによる業務環境やWeb会議のシステムをさらに充実させるなど、業務が滞らぬよう工夫を凝らしました。家族が遠く学校等が休校となり在宅が必須な社員についても、業務の調整に努め、休暇を取得できる体制としました。

■長く働ける企業に

採用選考で大切にしていることの一つは、長く働いてもらうためのマッチングです。新卒採用であれば、電気や機械の技術研修を受け、7月以降に職場に行き、会社説明会や面接、面接を全てオンラインで実施しました。直接会えないことで難しさを感じる一方、遠方の学生との接点が増え、スケジュール調整が容易になるなどメリットも非常に多く、今後も採用活動でオンラインを活用していきたいと考えています。

水を守る仲間を増やす 思いに応える社員教育



プレストレストコンクリート(配水池・橋梁・枕木等) **株式会社 安部日鋼工業**

岐阜本社 / 岐阜市六条大満3丁目13番3号
支店 / 東北・東京・中部・大阪・九州

東京本社 / 東京都新宿区下落合2丁目3番18号
工場 / 須賀川・岐阜・岐阜本巣・滋賀・大牟田

いま、ライフラインを守ることは 未来を守ること。この製品たちの役目です。



大成機工株式会社
www.taiseikiko.com

本社 / 大阪市北区梅田1-1-3-2700 (大阪駅前第三ビル27階) TEL: 06-6344-7771 (大代表) FAX: 06-6344-7941